



インタビュー特集

鬼澤 聡 新岩沼市長に聞く

6月の岩沼市長選で初当選した鬼澤聡新市長に抱負を聞いた。人口5万人達成を大きな目標に掲げる中、鬼澤新市長は企業誘致の推進や再開発などの拠点形成を行いながら、地元の声に寄り添った“協働のまちづくり”の施策を通して人口維持・増加を図る考えを示した。また、地元建設会社の支援として入札制度の見直しに着手したことも明らかにした。

きさわ・そう 1974年10月生まれ（51歳）。岩沼市出身。1999年3月に東北学院大学法学部を卒業。エフエム岩沼局長や社会福祉法人・岩沼福祉会理事長などを歴任した。趣味は楽器の演奏と音楽鑑賞。

市民協働で市勢発展へ

■就任に当たっての抱負を。

鬼澤 市が抱えているさまざまな課題について、市民の皆さんの声を生かしながら、一緒に“協働のまちづくり”を実現していく。市民の皆さんに「今後はこのようにしていきたい」と示し、市民の皆さんからは「こうするともっと良くなる」「それをされると困る」といったさまざまな視点や価値観をフィードバックしながら最終案を決定し、議会に提出するというプロセスを大事にしたい。

■人口5万人を大きな目標に掲げているが実現に向けては。

鬼澤 「職住近接」を重要視する。今後ますます東北から仙台圏へ人口が集中していくことを考えると、働く場所をきちんと確保することで、人口を維持さらには増加に転じる可能性が生まれる。そのためには大きな企業の誘致を積極的に進めていく考えで、受け皿として岩沼IC周辺や矢野目西地区で工業団地の整備を予定している。こ

のうち岩沼IC周辺の県道岩沼海浜緑地線南北計画の北地区では、主に物流系の誘致を計画している。南地区および矢野目西地区は、2028年5月以降の編入を想定しており、それぞれ商業系や物流系の拠点として誘致に向けて取り組んでいる。同エリアは、交通上の強みを生かし、住宅地だけでなく、地域経済の活性化や雇用創出につながる産業・物流・商業系用地として計画的に整備を進めていく。

人口5万人というのは、目標であって目的ではない。“仙台圏の入り口は岩沼市”と言われるようなまちにしていきたい。5万人を維持できれば、さまざまな行政サービスやインフラを維持し、さらに良くしていけると考えている。

■駅前再開発について。

鬼澤 岩沼駅前の賑わいは、市の繁栄に大きく影響する。市のさまざまな利便性を改めて訴えることで、今後も居住地の選択肢になり得ると思う。しかし現状は、岩沼駅や旧市街地をはじ

め、旧4号沿いの中心部から人が減っている。そのため、ドーナツ化現象やインフラ維持の観点から、外へ広げるよりも、既存の市街地を再開発することに力を入れる。まずは方向性を定め、事業をスタートさせたい。昨年、駅前再開発の対象となる地権者にアンケートを実施したところ、慎重な意見から前向きな意見までが聞かれた。今後は、地権者とともに再開発について勉強会を行い、任期4年のうちにできれば良いと思っている。

■観光・インバウンド施策は。

鬼澤 仙台空港を擁する岩沼市は、25年に訪日外国人観光客の滞在増加率で全国1位（前年比9.3倍）を記録した。観光資源として、歴史的な神社仏閣が点在しており、竹駒神社は日本三稲荷で毎年数多くの参拝者が訪れる。境内にある「一粒万倍カフェ」もかなり人気がある。金蛇水神社は、蛇をご神体とする縁起神社で、台湾や韓国、中国、香港から金運祈願や文



化体験を目的に訪れている。この観光客に岩沼市の魅力を発信し、市内を周遊してもらいたい。両神社の間に岩沼市が入り、三者で取り組み、観光地を点と点で終わらせず、面としてつなげていく。そして市を拠点に、県南地域の観光を楽しんでいただく形をつくりたい。

■地元建設業者に対して。

鬼澤 地元の建設業の皆さんが、地域のために一生懸命仕事をしていることを強く実感している。災害時に「岩沼市民が困っているなら助けてやろう」

と思ってもらえるように、普段から良好な関係を築いていく。同時に地元企業の持続的成長を支えるべく入札制度の総合評価項目の見直しも進めていく。ボランティアや社会貢献活動などを、入札制度の中でももう少し評価して良いのではないかと考えている。現在、入札制度審議会に検討をお願いしており、すでに検討を進めている。一般競争入札の総合評価方式から、地元優先の競争入札に切り替える方法も考えられる。まずは、評価制度における加点項目を見直しているところだ。

一般社団法人 岩沼建設産業同友会

代表理事 渡邊 大作

年間事業

- ・災害対策協力体制の推進（災害訓練の実施・緊急時巡回点検の実施・災害時応急措置の協力）
- ・スクールボランティア活動（市内小学校・中学校の環境整備）
- ・市内側溝・集水桝・街渠桝の清掃活動 ・いわぬま市民夏まつり会場周辺及び地下道の清掃活動



金属スクラップ買取 産業廃棄物処理 宅地建物取引 産業廃棄物収集運搬
建設工事・建築・土木・解体、各種資材・物品販売、整備・板金・塗装

EASTCORE

代表取締役 田中 信行

本社／仙台市青葉区一番町1-5-16
TEL.022(216)1158 FAX.022(216)1159
事業所／空港リサイクルセンター／岩沼ENSA／塩釜ヤード／名取営業所／E.C. Factory

社 是：技術・人格・社会貢献
ISO認証取得：ISO9001/ISO14001/ISO27001/ISO55001
※橋梁・上下水道のアセットマネジメント

株式会社 復建技術コンサルタント

代表取締役 田澤 光治

〒980-0012 仙台市青葉区錦町1丁目7番25号
TEL.022(262)1234(大代表) FAX.022(265)9309
URL http://www.fgc.jp/



信頼と共に 有限会社 渡信鉄工

代表取締役社長 渡邊 高行

工場／〒989-2421 宮城県岩沼市下野郷字新南長沼30-6
TEL.0223(22)3543 FAX.0223(23)3446
http://www.watashintekko.co.jp

伊藤建設株式会社

代表取締役 伊藤 淳寛
岩沼市桜5-3-59 TEL.0223-24-2383

岡田建設資材株式会社

代表取締役 岡田 茂
岩沼市藤浪1-3-12 TEL.0223-22-2249

株式会社田中土木

代表取締役 鯨岡 一志
岩沼市下野郷字指ノ下19 TEL.0223-22-5857

ツカサ工業有限公司

代表取締役 小野 智司
岩沼市志賀字石山9-3 TEL. 0223-23-9860

春山建設株式会社

代表取締役社長 金山 太
岩沼市相の原2-9-23 TEL.0223-22-5711

株式会社平間建設

代表取締役 平間 正明
岩沼市押分字与奈30-1 TEL.0223-22-3761

株式会社渡辺サービスセンター 東亜リース株式会社 仙台空港支店

代表取締役 渡辺 大作 支店長 松田 明憲
岩沼市下野郷字新拓170-1 TEL.0223-22-1505 岩沼市下野郷字新南長沼1-1 TEL.0223-29-3310

株式会社エコロクス

代表取締役 黒田 満治
岩沼市下野郷字北谷地1-45 TEL.0223-36-9178

株式会社佐藤建設

代表取締役 佐藤 房弘
岩沼市下野郷字出雲屋敷80 TEL.0223-24-0545

有限会社中目建設

代表取締役 齋藤 仁
岩沼市下野郷字館外153 TEL.0223-22-5022

株式会社森商事

代表取締役 森 通匡
岩沼市押分字南谷地86-4 TEL.0223-22-3719

有限会社平間碎石

代表取締役 平間 耕一
岩沼市小川字上河原68 TEL.0223-22-4831

地元の声に寄り添う
まちづくりを

二の倉海岸～蒲崎海岸（写真提供：宮城県観光戦略課）